

孔竅

勃傳作從理二字顏師古曰從豎也按從本訓隨行見說文轉訓順見禮記注再轉爲從橫字從橫字俗從糸以別隨從從順字遂與放縱字混無別原書餓上有此字

〔倭名類聚抄身三體〕孔竅 唐韻云竅苦甲反孔竅穴也並和名阿奈

〔箋注倭名類聚抄身二體〕按說文孔通也轉爲竅穴故禮運注廣雅釋言並云竅孔也故孔字亦訓阿奈

廣韻同按說文竅空也玉篇竅穴也空也孫氏蓋依之

〔律疏賊盜〕凡以物置人耳鼻及孔竅有所妨者杖六十

〔和漢三才圖會經十一〕人身有九門

- 飛門唇 戶門齒 吸門喉 賁門胃上之 幽門胃下之 闕門小腸下之 魄門肛 命門前陰之中 氣門漉溺

息

〔伊呂波字類抄人體〕氣イキ鳥氣也 息イキ

〔增補下學集上二體〕息イキ

〔書言字考節用集五體〕氣イキ 息イキ 呼吸フキク 呼吸フキク 呼吸フキク 呼吸フキク

〔松屋棟梁集〕復小谷三思書略

息氣をいへるは虹は丹氣也霰雨は氣濛也嵐は荒氣也風の神級長津彦は息長津彦也星は火氣也火石の義といふはいかにぞや

〔兔園小説十二〕いきの數 えそ鴉圖考 三十一字

人の息の數は諸家の説おなじからず一晝夜に一萬三千五百息一呼吸をといへるは古來の説なり或は二萬五千二百息といひ或天經或は三萬六千五百といふ或經意かくの如く大異同あるに
よりて人々疑ふ所なり弘賢これを試しに人の長短によりて同じからず五人試しに第一長大の人は一萬八千六百息其次は二萬五千五百六息至て短小の人は三萬四千七百四息にいたれ